

## その他の端末設定

ホーム画面で「設定」→「システム」または「プロジェクター」をタップします。本機のカスタマイズに関するツールが設定オプションに含まれています。

## ネットワーク接続について

### LAN Wi-Fi

本機のモバイルデータ接続を Wi-Fi 経由で使用できます。「[LAN Wi-Fi で接続する](#)」を参照してください。

### 機内モード

ホーム画面で「設定」→「システム」→「接続」→「機内モード」の ON / OFF スイッチで ON または OFF にします。機内モードを ON にすると、本機のすべてのデータ通信電波が停止します。

### Wi-Fi

Wi-Fi を ON または OFF にします。また、Wi-Fi 接続の設定ができます。「[Wi-Fi で接続する](#)」を参照してください。

Wi-Fi が ON のときに「Wi-Fi」メニューでメニューキー→「Wi-Fi Direct」をタップすると、2つの機器間で直接データを共有できます。「[Wi-Fi Direct で接続する](#)」を参照してください。

## Bluetooth

「Bluetooth」を ON または OFF にします。また、Bluetooth 接続の設定ができます。「[Bluetooth で接続する](#)」を参照してください。

## モバイルネットワーク


モバイルデータ使用量の管理、優先ネットワークタイプの選択、アクセスポイント名の確認ができます。「[モバイルネットワークで接続する](#)」を参照してください。

## データ使用

「ON / OFF」スイッチを使用してモバイルデータを ON または OFF にできます。

設定した時間内でのデータ使用量のチェック、モバイルデータの上限と警告の設定、モバイルデータを使用したアプリケーションの確認、データローミングの許可、各アプリケーションのバックグラウンドデータの規制ができます。

### 補足

- 本機で計測されたデータ使用量とサービスプロバイダーによるデータ使用量は一致しない場合があります。
-  → 「モバイルアクセスポイント」をタップして、モバイルアクセスポイントの Wi-Fi ネットワークを選択してください。高額なモバイルデータ料金を防ぐために、モバイルアクセスポイントでのデータ使用を規制できます。

## VPN

ホーム画面で「設定」→「システム」→「接続」→「その他 ...」→「VPN」をタップして、プライベートネットワークの設定と接続ができます。「[仮想プライベートネットワーク \(VPN\) で接続する](#)」を参照してください。

## USB テザリングと Bluetooth テザリング

ホーム画面で「設定」→「システム」→「接続」→「その他 ...」→「USB テザリング」のチェックボックスまたは「Bluetooth テザリング」のチェックボックスを ON にすると、本機のモバイルデータ接続をパソコンなどの機器から USB や Bluetooth 経由で使用できます。「[USB で接続する](#)」または「[Bluetooth で接続する](#)」を参照してください。

## デバイス

### 音

音量の調整（「[音量の調整](#)」を参照）、マナーモードの ON / OFF 設定（「[マナーモードの設定](#)」を参照）、通知音の設定（「[通知音の設定](#)」を参照）、高音質のための Dolby 効果の設定、システムサウンドの選択ができます。

### ディスプレイ

- **明るさ**：画面の明るさを設定します。
- **壁紙**：ロック画面の背景画像を選択します。
- **画面の自動回転**：オプションを ON にすると、本機の向きに応じて画面表示を自動的に回転します。自動回転しないアプリケーションがあります。

## その他の端末設定

- **スリープ**：操作していないときに画面が自動的に OFF になるまでの時間を設定します。
- **フォントサイズ**：画面上の文字のフォントサイズを設定します。
- **光を点滅させて通知**：新着の Gmail など、情報の受信を知らせるために通知ランプが点滅します。
- **タッチキーライト消灯時間**：本機能によりタッチキー（ホームキー、戻るキー、メニューキー）のバックライトを制御できます。次のオプションを選択してバックライトの持続時間を設定してください。
  - ▶ **自動**：タッチキーのバックライトが自動的に ON または OFF になります。
  - ▶ **2 秒 / 5 秒**：画面かタッチキーをタップすると、タッチキーが 2 秒間または 5 秒間明るくなります。
  - ▶ **常に ON**：タッチキーのバックライトが常に ON になります。
  - ▶ **常に OFF**：タッチキーのバックライトが OFF になります。
- **ワイヤレスディスプレイ**：ワイヤレスディスプレイに対応したテレビに接続して、本機の画面を無線でテレビに投写します。あらかじめ Wi-Fi を ON にしておく必要があります。詳細は、テレビの取扱説明書を参照してください。
- **電源ボタンのランプ**：このオプションを ON にすると電源ボタンのランプが ON になります。

## ストレージ

内部ストレージ、SD カード、USB のメモリ情報をチェックします。

ダウンロードファイルや音声録音などのデフォルトの保存場所を選択できます。「位置情報を保存」→「本体」または「SD カード」を選択して、データの保存場所として内部ストレージかSD カードを指定します。

「SD カードのマウント解除」をタップしてSD カードのマウントを解除することで、本機に電源が入っているときでも安全にSD カードを取り外せます。「外部SD カードを消去」をタップするとSD カードのデータがすべて消去されます。

## バッテリー

バッテリーの残量やバッテリーが何で消費されたかをチェックします。

アプリケーションをタップして設定を変更することでバッテリーの寿命を延ばすことができます。

## USB モード

本機を USB やパソコンに接続するときに USB 接続タイプを選択します。「USB ケーブルで接続する」および「USB デバイスを接続する」を参照してください。

## アカウント

アカウントとの同期を管理します。本機にログインする、または、アカウントを作成するには、「アカウントを追加」をタップします。

アカウントの項目をタップして、追加したアカウントの確認とアカウント設定の変更ができます。

## 一般

## アプリ

本機にインストールされたアプリケーションの確認と管理をします。

「ダウンロード済み」、「実行中」、「すべて」のアプリケーションをタップして情報を確認できます。アプリケーションの停止、アンインストール、データとキャッシュの消去ができます。

### 補足

アンインストールできないアプリケーションがあります。

## 位置情報アクセス

位置情報アクセスを有効にすると現在地がわかります。「[位置情報サービスを設定する](#)」を参照してください。

## セキュリティ

- **画面のロック**：長押し、パターン、PIN、パスワードにより画面ロックを有効または無効にします。「[画面のロック](#)」を参照してください。
- **パターンを表示する**：描画中のパターンを表示します。このオプションはパターンを設定している場合に有効です。
- **自動ロック**：画面がロックされるまでの時間を設定します。パターン、PIN、パスワードを設定している場合に使用できます。
- **電源ボタンですぐにロックする**：電源ボタンを押すとすぐにロックされます。パターン、PIN、パスワードを設定している場合に使用できます。
- **所有者情報**：ロック画面に表示する文言を入力します。
- **端末の暗号化**：プライバシー保護のために本機のデータを暗号化します。「[暗号化](#)」を参照してください。
- **SIM カードロック設定**：
  - ▶ **SIM カードをロック**：SIM PIN ロックを有効にして、USIM カードへのアクセスに SIM PIN を入力するようにします。
  - ▶ **SIM PIN の変更**：USIM カードへアクセスする SIM PIN を変更します。
- **パスワードを表示する**：入力中のパスワードを表示します。
- **端末管理者**：デバイス管理者として承認したアプリケーションを表示または無効化します。
- **提供元不明のアプリ**：Google Play ストア以外から入手したアプリケーションをインストールするとき ON にします。

- **アプリを確認する**：危険なアプリケーションをインストールしようとしたときに、インストールを禁止、または、警告を表示します。
- **ストレージのタイプ**：証明書のストレージの種類を確認します。
- **信頼できる認証情報**：信頼できる CA 証明書を表示します。
- **SD カードからインストール**：証明書を SD カードからインストールします。
- **認証ストレージの消去**：すべての証明書を削除します。

## バックアップとリセット

- **データのバックアップ**：Google アカウントにログインすると、アプリデータや Wi-Fi パスワードなどの設定を Google サーバーにバックアップできます。
- **バックアップアカウント**：バックアップ先の Google アカウントを設定します。
- **自動復元**：アプリケーションを再インストールするときに、以前にバックアップした設定とデータを復元します。
- **データの初期化**：本機の設定を出荷時の状態にリセットします。本機の内部ストレージの個人データは消去されます。また、SD カード内のデータも消去できます。



## 言語と入力

- **言語**：本機で使用する言語を選択します。
- **スペルチェック**：Android スペルチェッカーで入力した文字のスペルをチェックします。
- **ユーザー辞書**：本機の辞書に新しい単語を追加したり設定済みの単語を削除したりできます。追加した単語はスペルチェックや推奨単語として使用されます。
- **キーボードと入力方法**：文字入力設定をします。「[入力言語を設定する](#)」を参照してください。
- **音声検索**：
  - ▶ **言語**：音声で文字入力や検索をするときの言語を設定します。
  - ▶ **「OK Google」の検出**：この設定を ON にしておくと、Google アプリケーションの使用時、音声で検索や指示をするときに「OK Google」と話すことで実行できます。
  - ▶ **音声出力**：音声を出すときの条件を設定します。
  - ▶ **オフラインの音声認識**：追加の言語パッケージをダウンロードして、ネットワークと切断したときに音声認識として使用できます。
  - ▶ **不適切な語句をブロック**：Google 音声入力を使用した文字変換で不適切な結果を表示しないようにします。
  - ▶ **Bluetooth ヘッドセット**：Bluetooth ヘッドセットが本機に接続されているときに音声入力を録音します。

- **テキスト読み上げの出力：**
  - ▶ **優先するエンジン：**使用する音声合成エンジンの選択や音声合成エンジンの設定を行います。
  - ▶ **音声の速度：**音声合成エンジンの音声の読み上げ速度を選択します。
  - ▶ **サンプルを再生：**音声合成エンジンの短いサンプルを再生します。
  - ▶ **デフォルトの言語のステータス：**文字から音声への変換機能が現在の言語をサポートするかを確認できます。
- **ポインタの速度：**トラックパッドやマウスを接続したときのポインタ／マウスの移動速度を選択します。

## 日付と時刻

日付、時刻、タイムゾーン、および日付と時刻の表示形式を設定します。ネットワークから入手したデータを使用することもできます。

## ユーザー補助

弱視のユーザーのために音声で応答する TalkBack などのユーザー補助を設定します。

## 印刷

Google クラウドプリントサービス、Google Play ストアやプリンターの製造元からインストールしたプリンターを管理できます。

## 端末情報

端末の状態、法的情報、その他の情報が表示されます。

## プロジェクターの設定

ホーム画面で「設定」→「プロジェクター」をタップして、プロジェクター機能に関する設定ができます。

- **画像：**
  - ▶ **フォーカス：**「自動」を ON または OFF にするか、「+」と「-」で「手動」で調整します。
  - ▶ **台形補正：**台形補正の「自動」を ON または OFF にするか、斜めに投写する場合に手動で映像を調整します。
  - ▶ **明るさ：**プロジェクターの明るさを調整します。
  - ▶ **色補正：**プロジェクターの色調を調整します。
- **モード：**
  - ▶ **外部入力：**プロジェクターの外部入力として HDMI、または、Miracast を ON にします。
  - ▶ **LABB：**周辺明度ブースト (LABB) 機能を ON または OFF にするか、レベルを調整します。プロジェクター投写時は、平均レベルより暗い部分の映像が明るく調整されます。
  - ▶ **CAIC：**映像調整付き照明制御 (CAIC) 機能を ON または OFF にします。プロジェクターの照明強度の自動調整により、バッテリーの消費を抑え、映像の明るさを一定に保ちます。

- **コントロール：**

- ▶ **プロジェクター：**プロジェクターを ON / OFF にします。
- ▶ **ジェスチャースイッチ：**この機能を有効にすると、画面が開いているときに画面上を 3 本の指で上か下にフリックしてプロジェクターを ON または OFF にできます。
- ▶ **リモコン：**この機能を有効にすると、リモコンアプリを使用して Android または iOS 端末で本機をコントロールできます。「[リモコン設定](#)」を参照してください。
- ▶ **目の保護：**この機能は、投写中に本機を急に動かしたときでも、反射光による眩しさなどを防止するために、プロジェクターの明るさを自動的に抑える機能です。
- ▶ **オートプロジェクター：**設定した時間にプロジェクターの電源が自動的に ON / OFF になるようにします。
- ▶ **復元：**デフォルトのプロジェクター設定に復元します。